

前週の幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> 運動会で見たリレーや組体操が気に入り、自分たちもやってみたいと思っている様子が見られる。 運動会でたくさん経験をした。この週末には、保護者の方と運動会のことを話す機会もあったと思われる。 「この葉っぱは何だろう」「この実は何だろう」と園庭や散歩に行った公園で木の葉や実を拾い、秋の自然に興味をもつようになってきている。 	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ルールを理解したり、守ったりしながら友達と楽しく遊ぶ。 遊びの中に、自然を取り入れて楽しむ。 自分の気持ちを言葉で相手に伝えようとする。 運動会でやったことや思ったこと等を表現する。 	内容	<ul style="list-style-type: none"> 遊びに使うものやルールについて考えを出し合い、工夫して楽しむ。 木の葉や実等秋の自然物を遊びの中に取り入れて楽しむ。 イメージや考えたことを自分の言葉で話して相手に伝えようとする。 運動の経験を思い出し、やったことや思ったことを身近な素材を使って表現する。 	行事・家庭との連携等	17日 保護者懇談会 午前保育 18日 園内研修会
---------	---	-----	--	----	---	------------	---------------------------------

日	15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)
---	--------	--------	--------	--------	--------

行事		午前保育 保護者懇談会	園内研修会	
----	--	----------------	-------	--

環境の構成	<ul style="list-style-type: none"> リレー遊びが安全に行えるようにコースを引いたり、他の遊びと動線が重ならないように工夫したりする。 秋の自然と遊ぶコーナーを作り、色づいた葉やどんぐり等の実を種類ごとに分けて入れた箱や必要な用具・絵本を幼児の目のつきやすいように置く。 運動会の経験を思い出しやすいように、運動会で使った用具や写真等を保育室に展示する。 活動の区切りや終わりの集まりを通して、自分の思いをしっかりと話したり、友達の思いを受け止めようとしていく雰囲気をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の意欲を高めるために、幼児の作った作品をコーナーに展示する。 幼児のイメージを実現できるように絵の具の色数を増やす。 活動の区切りや終わりの集まりの時間を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の話合いでチーム分けをする。 幼児のイメージを実現できるように穴を空けたどんぐりを入れる箱と毛糸を準備する。 幼児が友達の顔を見て話を開けるように座席の配置を円陣にする。 	
-------	--	--	---	--

予想される活動	<ul style="list-style-type: none"> リレーをする。 教師と一緒に、必要な用具や白線を準備する。 教師の支援のもと、ルールやチーム分け等を友達と話し合いながら決める。 葉っぱやどんぐりで遊ぶ。 運動会ごっこをする。 運動会で経験したことを教師や友達と一緒に話をしたり、ごっこ遊びをしたりする。 自分の経験したことを思い出しながら、画用紙に表現する。 活動の区切りや終わりの集まり 	<ul style="list-style-type: none"> リレーをする。 自分たちで必要な用具等を考え、準備する。 教師の支援の下、チーム分けについて話し合う。 葉っぱやどんぐりで遊ぶ。 友達の作品等から、さらにイメージを広げ、木の葉やどんぐりを使ったいろいろな遊びに挑戦する。 運動会ごっこをする。 運動会で経験したことを話したり、ごっこ遊びをしたりする。 昨日より多くの色の絵の具で、自分の経験したことを思い出しながら表現する。 活動の区切りや終わりの集まり 	<ul style="list-style-type: none"> リレーをする。 教師の支援のもとチーム分けについて話し合うことによりルールの大切さに気付く。 葉っぱやどんぐりで遊ぶ。 友達の作品等から、さらにイメージを広げ、木の葉やどんぐりを使ったいろいろな遊びに挑戦する。 運動会ごっこをする。 運動会で経験したことを話したり、ごっこ遊びをしたりする。 自分の経験したことを思い出しながら絵に表現する。 活動の区切りや終わりの集まり 	<ul style="list-style-type: none"> リレーをする。 葉っぱやどんぐりで遊ぶ。 運動会ごっこをする。 終わりの会
---------	---	--	--	--

教師の援助	<ul style="list-style-type: none"> リレー遊びに必要な用具やルールについて、幼児と一緒に遊びながら幼児の思いや考えを引き出し整理する。 自分で作って遊んでみようとする興味がわくように、秋のコーナーに来た幼児とサンプル作品と一緒に遊ぶ。 運動会で経験したことを思い出し、表現したくなるように、用具や写真を見て幼児と話したり、ごっこ遊びをしてみたりする。 活動の区切りや終わりの集まりでは、それぞれが経験したことを話題にして、学級で共有する。また、それぞれの遊びが発展するように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> リレーの人数が増えると予想される。チーム分けについては、はじめのうちは見守り、必要に応じて幼児の話合いに入る。 幼児の作った作品を秋のコーナーに展示することにより、他の幼児の興味やイメージを広げる。 絵の具の色を増やすことにより、幼児の思いを十分に表現させる。 活動の区切りや終わりの集まりでは、それぞれが経験したことを話題にして、学級で共有する。また、それぞれの遊びが発展するように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> チーム分けについては、トラブルが予想される。どうすれば、みんなが気持ちよく楽しめるかを考えさせることにより、ルールに気付かせたい。 穴を空けたどんぐりと毛糸を用意して、コーナーに置いておく。 新たに、運動会の表現活動に参加する幼児が多いと思われるため、十分に運動会の経験を思い出させるように、お話をしたりごっこ遊びをしたりできるように声をかける。 活動の区切りや終わりの集まりでは、お話をしている友達の顔を見て反応できるように座席を円陣にする。 	<p>週案は、日案との内容を整理しながら、それぞれの幼稚園の実態に合わせて各園で工夫して作成することが望ましい。</p> <p>この週案では、「ねらい」や「内容」について、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識し、前週の幼児の実態を踏まえながら、今週全体を通した生活の流れを見通すことができるように工夫している。また、毎日、幼児の様子ポイントを記録し、教師が反省したことを次の日の環境の構成や教師の援助に反映させるようにしている。</p> <p>環境の構成の欄は、この週の生活の流れを作り出すポイントになるような事柄を記入する。また、記録と反省をもとに、より具体的に柔軟に環境を再構成していくことが大切である。</p> <p>予想される活動の欄は、記録や反省によって環境の構成を見直し、その環境に関わって幼児がつくり出す活動を予想して記入する。</p> <p>今日の指導を振り返り、環境を再構成し、一日一日の幼児の生活の流れを予想することを日々繰り返すことにより、適切な指導を行うことができるようになる。多面的に評価するためには、教師同士で情報や意見を交換することも大切である。</p>
-------	---	--	---	--

記録・反省	<ul style="list-style-type: none"> リレー遊び ルールをほぼ作り出すことができ、3度走ることができた。自然にチームが均等に分かれた。明日は人数が増えると思われるので、チーム分けの方法を考えさせたい。 秋のコーナー サンプルとよく似た作品を作ることができ満足していた。自分なりのイメージをもって様々な作品にチャレンジさせたい。 運動会の表現活動 自分たちの踊ったダンスを踊ったり、年長児の組体操のごっこ遊びをしたりしていた。その後、友達と話しながら、5色の絵の具と筆で色画用紙に描いていた。国旗を描きたがっていたが、色がなかった。準備したい。 活動の区切りや終わりの集まり Bの気分が悪くなったため、十分に時間がとれなかった。明日は十分に時間を確保したい。 	<ul style="list-style-type: none"> リレー遊び 準備等は自分たちでできた。はじめのうちは、気の合う友達だけであったため、チーム分けもうまくいっていた。だんだん仲間が増え、うまく進行できなくなってきたため、幼児の話合いの中に入り、幼児の思いを引き出しながら、チーム分けの方法について考えられるように支援した。 秋のコーナー どんぐりのネックレスを作りたがっていた。穴の空いたどんぐりを準備したい。 運動会の表現活動 昨日から取り組んでいた幼児の作品が完成した。終わりの会で見せたり教室に掲示したりすることにより、達成感を味わわせるとともに他の幼児の興味がわくようにしたい。 活動の区切りや終わりの集まり 時間を確保することができたが、教師との一対一対応であった。友達の顔を見て話を聞くことができるように座り方を工夫したい。 	<p>幼児期の終わりまでに育ってほしい姿</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 自立心 協同性 道徳性・規範意識の芽生え 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 言葉による伝え合い 豊かな感性と表現 	
-------	---	--	--	--